

章	4	にぎわいと魅力あふれるまち
大項目	03	魅力ある地域商店街づくり
施策	01	商店街の活性化

目的

商店街を取り巻く環境の変化に的確に対応するため、商店会が自主的に取り組む調査・研究等の事業に対して、その経費の一部を助成し、商店街の活性化、自立化支援を図ります。

対象・手段

区内商店会が自主的に取り組む研修事業、プラン策定事業、商圈拡大、商店街PR事業等に対して助成します。(補助率:補助対象経費の2/3、補助限度額:30万円)

施策の方向

商店会が地域に密着した事業(商店街のマップ・ホームページ作りなど)に主体的に取り組むことを区が支援することにより、商店街の活性化が促され、まちの活性化につながります。

基本計画(平成10~19年度)の目標達成状況

指標名	A 基準値	B 目標値	C 達成値	D 達成状況
区内小売業の年間販売額(円)	(平成9年度) 1兆4,600億円	(平成19年度) ↑	1兆4,560億円 平成16年6月1日現在	基準値からみた伸び率 0.27%

指標名の定義:区内小売業の年間販売額(商業統計調査)
現時点での最新数値

成果指標

指標名		定義		目標水準	
補助事業実施件数	商店会に対する補助金交付予定件数	(毎)	(7件)	年度に	の水準達成
補助事業実施効果度	商店会に対するアンケートで、「効果があった」と回答を得た事業の割合	(毎)	(100%)	年度に	の水準達成
		()	()	年度に	の水準達成
施策の達成状況					
	単 位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
施策成果指標	目標値1	件	7.00	7.00	7.00
	実績1	件	4.00	3.00	1.00
	目標達成率1 = /	%	57.14	42.86	14.29
	目標値2	%	100.00	100.00	100.00
	実績2	%	100.00	100.00	100.00
	目標達成率2 = /	%	100.00	100.00	100.00
	目標値3				
	実績3				
	目標達成率3 = /				

主な取り組み

商店会が自主的に行う、地域に密着した事業(商店街のマップやホームページ作りなど)の支援
 平成19年度実績 : 1事業(ホームページ及び携帯サイト開設事業)

課題

商店会に対して事業内容等を分かりやすく説明するとともに、「ステップアップフォーラム」等を通じて、商店街の活性化に結びつく効果的な事業が行われるよう支援していくことが必要です。
 また、商店会サポート事業と連携させて、商店会の現状に合わせた助言活動を行い、商店会の自主的な取り組みをさらに進めていく必要があります。

評価

総合評価	
<p>総合評価をBとした理由は、本施策を活用することで、実施した商店会全てから事業効果が高いと評価を得られたことや、商店会からHP作成後にイベントの来街者増加などの効果を上げたとの報告があり、商店街に対する地域住民の認知度が上がっていることなどから、本施策が商店街の活性化につながるものと評価できるからです。</p> <p>サービスの負担と担い手 この施策におけるサービスは、区が商店街の組織強化につながる事業を支援することで、地域コミュニティ等の強化促進につながるという理由により、事業の経費の一部が税負担により賄なわれるもので、商店会が事業の実施を担うものです。</p> <p>適切な目標設定 目標設定は、各商店会が施策を効果的に活用することで、商店街の集客力の増加や販売促進につながり、まちの活性化を図ることができるとの理由から、区民ニーズを踏まえたもので適切です。</p> <p>効果的・効率的な視点 この施策は、事業を実施した商店会から高い評価を得ている点と、商店会に商店街PR事業として効果的に活用されていることから、費用対効果から見て、効果的・効率的に行われています。</p> <p>目標の達成度 この施策は、商店街の地域特性を活かした事業への主体的な取り組みに対し区が支援した結果、商店街に対する地域住民の認知度の向上等に効果があり、区民ニーズに対して十分に応えることができました。</p>	B

今後の取り組み・改革の方針

年々商店会からの申請件数が減少している状況を踏まえ、今後は、「商店会サポート事業」との連携や、「ステップアップフォーラム」等による情報提供の場を効果的に活用することで、商店会の意欲ある取り組みをより促進し、商店街活性化事業として効果を高めていく必要があります。
 この施策は、新宿区総合計画の基本施策「 - 3 - 誰もが、訪れたいくなる活気と魅力あふれる商店街づくり」に引き継いで取組んでいきます。

施策を構成する計画事業

	総合評価	頁	総合評価	頁
商店街ステップアップ支援	B	262		